

平成20年度

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

高岡市民病院事業会計決算の概要

- (1) 患者数の状況
- (2) 収益的収支の状況
- (3) 資本的収支の状況

高岡市民病院 総務課

次第に戻る
概要に戻る

(1) 患者数の状況

項 目			平成20年度		平成19年度		平成18年度		対前年度増減	
									増 減	率 (%)
患 者 数	入 院	延べ患者数	140,346	人	139,760	人	146,060	人	586	0.4
		診療実日数	365	B	366	B	365	B	▲1	▲0.3
		一日平均患者数	384.5	人	381.9	人	400.2	人	2.7	0.7
	外 来	延べ患者数	240,240	人	250,394	人	265,462	人	▲10,154	▲4.1
		診療実日数	243	B	245	B	245	B	▲2	▲0.8
		一日平均患者数	988.6	人	1,022.0	人	1,083.5	人	▲33.4	▲3.3
計		380,586	人	390,154	人	411,522	人	▲9,568	▲2.5	
病床利用率(476床)			80.8	%	80.2	%	84.1	%	0.6	ポイント
平均在院日数			16.6	B	16.4	B	15.9	B	0.2	B

(1) 入院患者数は、年間延べ患者数が140,346人で、前年度と比較して586人の増加となり、1日平均患者数でも、384.5人と2.7人の増加となっている。

また、病床利用率は前年度と比較して0.6ポイント増の80.8%、平均在院日数は前年度と比較して0.2日増の16.6日となっている。

「7:1」看護体制を継続し、医療の質の向上と手厚い看護の提供に努めている。

(2) 外来患者数は、年間延べ患者数が240,240人で、前年度と比較して10,154人減少し、1日平均患者数でも、988.6人と33.4人の減少となっている。

これは、厳しさを増す経済情勢の中、受診抑制への意識が生じる等の影響により減少したと推測する。

(2) 収益的収支の状況

(単位:千円)

年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度	増減(a)-(b)		備考	
区分	決算額(a)	決算額(b)	決算額(c)	金額	率(%)	(増減理由の主なもの)	
経常収益	医療収益	7,807,706	7,555,206	7,464,780	252,500	3.3	
	入院収益	5,414,343	5,203,835	5,048,347	210,508	4.0	患者数の増と入院基本料「7:1」による診療単価のアップにより増加
	外来収益	1,980,922	1,963,886	2,038,898	17,036	0.9	患者数は減少したものの診療単価のアップにより増加
	その他医療収益	412,441	387,485	377,535	24,956	6.4	救急医療補助金で増加
	医療外収益	777,728	727,866	739,881	50,062	6.9	
	受取利息及び配当金	0	0	0	0	-	
	補助金	750,239	711,182	721,613	39,057	5.5	高度医療補助金、精神病床補助金、結核病床補助金で増加、企業債償還利子補助金で減少
	その他医療外収益	27,489	16,484	18,268	11,005	66.8	
	看護学校収益	178,848	181,558	169,521	▲2,710	▲1.5	
	補助金	173,724	176,525	164,005	▲2,801	▲1.6	職員退職に伴う退職手当特別負担金の減少
その他	5,124	5,033	5,516	91	1.8	授業料等	
(A)	8,764,282	8,464,430	8,374,182	299,852	3.5		
経常費用	医療費用	8,472,275	8,310,316	8,354,349	161,959	1.9	
	給与費	4,487,303	4,466,290	4,314,372	21,013	0.5	法定福利費、医師数増に伴う医師手当などの増加
	材料費	1,794,804	1,786,246	1,813,629	8,558	0.5	入院、外来収益の増加に伴い、診療材料費が増加
	経費	1,198,138	1,118,604	1,160,399	79,534	7.1	修繕費、電子カルテシステム保守に係る委託料、燃料費などの増加
	減価償却費	970,737	917,892	1,035,635	52,845	5.8	旧オーダリングシステムの減価償却は終わったものの、H19電子カルテシステム導入分の減価償却が始まったことによる増加
	資産減耗費	1,740	2,939	11,756	▲1,199	▲40.8	大きな除却処分がなかったことによる減少
	研究研修費	19,553	18,345	18,558	1,208	6.6	旅費の増加
	医療外費用	535,955	584,145	576,593	▲48,190	▲8.2	
	支払利息及び企業債取扱費	353,220	365,148	373,073	▲11,928	▲3.3	改築債の償還に伴う償還利子の減(元利均等のため)
	その他医療外費用	182,735	218,997	203,520	▲36,262	▲16.6	不納欠損金は増加したが、消費税雑支出で減少
看護学校費用	177,257	180,622	168,652	▲3,365	▲1.9		
給与費	157,456	160,851	150,627	▲3,395	▲2.1	職員退職に伴う退職手当特別負担金の減少	
経費	19,801	19,771	18,025	30	0.2		
(B)	9,185,487	9,075,083	9,099,594	110,404	1.2		
経常損益(C)	▲421,205	▲610,653	▲725,412	189,448	31.0		
△減価償却費除く損益	549,532	307,239	310,223	242,293	78.9	減価償却費を含まない損益(減価償却前損益)	
特別利益(D)	0	0	0	0	-		
特別損失(E)	0	0	0	0	-		
特別損益(F)	0	0	0	0	-		
総収益(G)	8,764,282	8,464,430	8,374,182	299,852	3.5		
総費用(H)	9,185,487	9,075,083	9,099,594	110,404	1.2		
純損益(I)	▲421,205	▲610,653	▲725,412	189,448	31.0		
平成19年度末 累積欠損金				8,824,538	千円		
平成20年度 純損失額				421,205	千円		
平成20年度 未処理欠損額				9,245,743	千円		

(3) 資本的収支の状況

(単位:千円)

年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度	増減(a)-(b)		備考 [増減理由の主なもの]	
	決算額(a)	決算額(b)	決算額(c)	金額	率(%)		
区分							
資本的 収入	企業債	50,000	967,500	530,800	▲917,500	▲94.8	
	医療器械及び備 品購入費	50,000	45,000	130,800	5,000	11.1	
	電子カルテシス テム導入事業	0	922,500	400,000	▲922,500	皆減	電子カルテシステム導入に係る起債の減
	施設改良費	0	0	0	0	-	
	出資金	434,246	384,107	383,609	50,139	13.1	
	企業債償還元金	432,019	381,857	381,359	50,162	13.1	
	医療機械購入費	2,227	2,250	2,250	▲23	▲1.0	
	病院建設事業費	0	0	0	0	-	
	固定資産売却代金	1,149	1,184	915	▲35	▲3.0	医師住宅の解約に伴うもの
	補助金	10,799	0	0	10,799	-	新型インフルエンザ対策補助金(国1/2 県1/2)
計 (A)	496,194	1,352,791	915,324	▲856,597	▲63.3		
うち翌年度繰越財 源の充当額 (B)	0	0	0	0	-		
資本的 支出	施設改良費	65,148	971,851	535,122	▲906,703	▲93.3	
	医療器械及び備 品購入費	65,148	49,313	135,122	15,835	32.1	
	電子カルテシス テム導入事業	0	922,538	400,000	▲922,538	皆減	
	施設改良費	0	0	0	0	-	
	企業債償還金	1,095,128	847,072	832,992	248,056	29.3	電子カルテシステムの元金償還の増(元利均等のため)
	投資	1,216	1,087	1,117	129	11.9	
	住宅敷金	1,216	1,087	1,117	129	11.9	医師住宅の新規契約に伴うもの
計 (C)	1,161,492	1,820,010	1,369,231	▲658,518	▲36.2		
資本的収支差引額 [(A)-(B)]-(C)=(D)	▲665,298	▲467,219	▲453,907	▲198,079	▲42.4		
前年度繰越財源充 当額 (E)	0	0	0	0	-		
再差引額 (F)	▲665,298	▲467,219	▲453,907	▲198,079	▲42.4		
繰越 財源	損益勘定留保資金	665,201	465,682	453,111	199,519	42.8	
	消費税資本的収支 調整額	97	1,537	796	▲1,440	▲93.7	

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び当年度損益勘定留保資金(減価償却費等)で補填する。

※ 損益勘定留保資金とは、収益的収支において減価償却費、資産減耗費等の非現金支出費用を計上することにより病院内部に留保された資金を指す。

※ 消費税資本的収支調整額とは、医療器械の購入(資本的支出)にあたって支払われた消費税のうち、課税売上割合によって控除されたため納める必要がなくなり、病院内部に留保された資金を指す。